



わたぼうし

広報誌 第 238 号

2025 年 2 月

発行責任者 岡野 公代



わたぼうしからのお知らせ

3月のお休みは 20日 (春分の日) です

## 今月のわたぼうしレク



2月ということで、わたぼうしでは節分にちなんで「鬼退治玉入れ」を行いました。鬼の面をつけた職員が玉入れのカゴを持ち、その中に玉を投げ入れてもらいました。チームに分かれて行いましたが、1回戦目から皆さん怒涛の勢いでどんどん玉を投げ、制限時間半分ほどで両チームともカゴから玉がこぼれ落ちるほどいっぱいになっていました！「鬼は外～！」「福は内～！」の掛け声に合わせて、玉を投げてもらい、盛り上がる事が出来ました。



3回戦行い、両チームそれぞれ入れた玉の数を合計すると、何と全く同じ数で引き分けでした。「疲れた～」と力尽きている方もおられました。それほど全力で投げた証拠ですね♪皆さんに感想を伺うと「楽しかった」「またやりたい」と嬉しい声が聞こえてきました。また、2月といえばバレンタインもおなじみです！実はレクリエーション日がバレンタイン当日でしたので、チョコワッフルを準備し、皆さんに召し上がって頂きました。わたぼうしではチョコ好きの利用者の方が多く「濃厚で美味しい」「バレンタインもらえた！」と好評でした♪



# 2月の壁紙作成

早いもので気付けばもう2月となり「1月は住める2月は逃げるっていうじゃろ、だから早く終わるんよ」「もう節分かなあ」「会陽は終わったかなあ？」など季節の移り変わりを感じつつ、節分をテーマに壁紙を作成しました。節分と言えば「豆まき」ということで、切り絵が得意な利用者さんに協力してもらい、切り絵で鬼を作成してもらいました。それぞれ大きさが違うため、作業が細かくなっても「私はなんでも切るよ、難しいことないよ」と話され、色とりどりの鬼が完成しました。実は鬼の色にもそれぞれ理由があり、赤鬼は「欲望や渴望みの象徴」、青鬼は「憎しみや怒りの象徴」、緑鬼は「怠惰や不健康の象徴」、黄鬼は「後悔や我執の象徴」へ豆をまくことで邪気払いが出来ると言われていています。完成した作品を見て「可愛いのが出来たなあ」「ええのが出来たなあ」と感想を話す場面もありました。



## \*\*\*\*\* 利用者様の受け入れ状況 \*\*\*\*\*

月	火	水	木	金	土
△	△	○	△	○	○

**対象者**：認知症の症状のある方(年齢は問いません)

**利用日**：月曜日～土曜日（日曜、祝祭日、年末年始は休み）  
時間／9：30～15：30

◎・・・十分空きがあります

○・・・空きがあります

△・・・若干空きがあります

■わたぼうしを利用していただく時には、**自立支援制度が利用できます。**

■わたぼうしは医療保険適応の施設なので**介護保険と併用することが可能です。**

わたぼうしの利用についてのご相談は随時受け付けておりますので、  
まずはお気軽にお電話ください。

〒703-8520

岡山市中区浜472

認知症デイケア わたぼうし

Tel：086-272-8435



※入浴支援を実施しています。

入浴代として別途200円／1回(タオル・石鹸・シャンプー・光熱費代として)頂きます。

希望者全員のご利用をお受けすることはできませんが、ご希望の方はご相談下さい。